

一宮市障害者自立支援協議会・生活支援部会の取組紹介

警察プロジェクト in わかばドリーム作業所



生活支援部会スタッフの方の寸劇 ▶

官邸が協同して、一宮市の障害者福祉を発展させていくために設置されてくる一宮市障害者自立支援協議会には、いくつかの部会があり、その中の生活支援部会の取組の一つで「警察プロジェクト」があります。その企画が去る10月20日に「わかばドリーム作業所」で開催されました。

障害のある人が地域で安心して暮らして

いくために警察の方との連携は重要

この日は、2階の食堂に、地元一宮市警察署より4名の警察官の方が来られ、ドリームセンター関係者に加え、一宮市の福祉課の方、市内の障害者福祉サービス事業所スタッフの方、相談支援事業所スタッフの方等で合計約75名の人達が参加、一宮ケーブルテレビからも撮影取材がありました。取り組まれた内容を一部紹介しますと

- ①オープニングで生活支援部会のスタッフの方々の泥棒被害にあわいための対策の寸劇
- ②交通課の警察官の方より交通安全のお話
- ③生活安全課の警察官の方より泥棒など被害にあわないための対策のお話

戦国時代にタイムスリップ！

今年も一宮遊技業協同組合様、東海テレビ愛の鈴様の「厚意によりきそがわ作業所の利用者、ねっこの会がご招待を受け、京都の太秦映画村に出かけてきました。『遠山の金さんを観る』『轟れん坊将軍って知ってる?』利用者の皆さんに行先が知らざるとソワソワ本当に楽しみにしていました。そして当日、班に分かれて戦国時代にタイムスリップ・・・中にはお化け屋敷で『ワーキャー』と冷や汗をかいたグループもあったようです。一宮遊技業協同組合様、東海テレビ愛の鈴様、楽しい夏の一日の思い出をプレゼントしてくださりありがとうございました。



ドリームセンター仲間から
一宮警察の方へお礼のあいさつ ▶

時の話、お金を拾った時の話、道路にゴミを捨てる問題の話などを、仲間たちにわかりやすく説明をしていただきました。又、仲間たちからの質問で、「警察の方はどんなお仕事をされているのですか?」という素朴な質問も出され、日頃のお仕事の内容を説明していただく場面もありました。地元一宮警察の方々が大変身近に感じられる貴重な取組となりました。

きそがわ福祉社会だより

地域の中でともに育つ事業所めざして

2014年11月15日発行 №90



黒田ドリーム作業所『カフェ クロダ』

〈就労継続支援 B型部門〉



店内の様子

地域の皆様にご愛顧いただき、毎日多くのお客様にお越しいただけるようになりました。

ありがとうございます。

発行：社会福祉法人きそがわ福祉会

〒493-0006 愛知県一宮市木曽川町内割田一の通り12番地3

電話 0586-86-3960 FAX 0586-86-3937

